

“小さな群れよ、恐れるな。あなたの父はよろこんで神の国をくださる”（ルカ12-23）

カトリック美唄教会・カトリック砂川教会 教会だより

小さな群れ

2026年 1月

2025年12月28日発行

主任司祭 ナルチゾ・カヴァツツオラ

ホームページ <https://caterina.sakura.ne.jp>

2026年「世界平和の年」

「あなたがたに平和があるように

—『武器のない平和、武器を取り除く平和』。



これは、レオ14世が、教皇に選出された夜から大切にしてきた挨拶であり、復活したキリストが弟子たちに告げた平和の言葉に基づいています（ヨハネ20・19、21）。

平和はユートピアではなく、神からの現実の贈り物です。教皇は、平和を「遠い理想」ではなく、受け入れ、育て、歩むべき現実の道として語っています。

まず、自分自身が平和を持つことは大切です。教皇は聖アウグスティヌス修道会の修道士なので、聖アウグスティヌスの言葉を踏まえたメッセージになったのです。

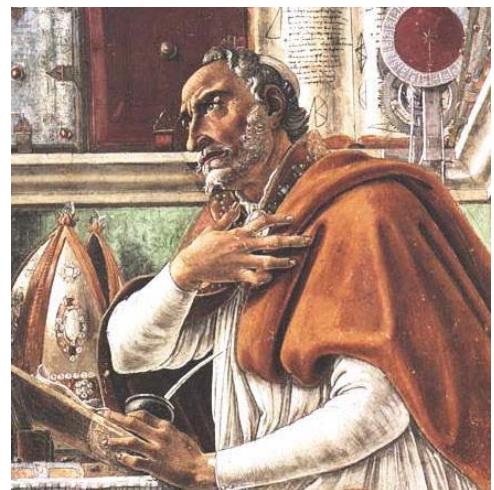
聖アウグスティヌスは、しばしば、真の平和は、外側ではなく「心の秩序」から始まると言りました。その思想に基づけば、次のように教えることができます。

「他者を平和へ導くには、まず自分自身が平和を持ちなさい。」これは、聖アウグスティヌスが説いた「内なる平和こそが外の平和を生み出す」という真理を表す言葉です。彼は『神の国』の中で、平和とは「秩序ある調和」であり、まず、自分の内側にその秩序が確立されなければ、他者を導くことはできないと強調しています。

少し深めると内的平和が外的平和の源泉 自分の心が乱れていれば、どれほど善い言葉を語っても相手には届かない。

逆に、静けさと調和を宿した人は、その存在そのものが他者を平和へと招くのです。

導く者は、まず自ら整えられる必要があります。聖アウグスティヌスは、神との一致を通して心が整えられると言いました。その整えられた心こそが、他者を照らす光になる。



聖アウグスティヌス(Boticelli)

砂川教会 お知らせ

砂川市東5条南3丁目3-1 TEL 0125-52-4617 FAX 0125-52-4618

2026年1月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	担当
1	木	神の母聖マリア P.9 新年を祝う	9:00 ミサ 先読み：多田 第1：本田 第2：間野 答唱詩篇：多田・安藤 オルガン：
4	日	主の公現 当教会出身聖職者・修道者のために祈る日 P.4 平和を願う P.10 ご公現の祈り	9:00 ミサ 先読み：高塚 第1：安藤 第2：三上朋 答唱詩篇：三上夫妻 オルガン：
11	日	主の洗礼 司祭と召し出しを求めるために祈る日	9:00 ミサ 先読み：多田 第1：西川 第2：久保 答唱詩篇：間野・安藤 オルガン：
18	日	年間第2主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00 ミサ 先読み：高塚 第1：木下 第2：本田 答唱詩篇：三上夫妻 オルガン：能村
28	日	年間第3主日 教会から離れた信者のための祈る日	9:00 ミサ 先読み：多田 第1：間野 第2：安藤 答唱詩篇：多田・木下 オルガン：能村
◆平日のミサ 月曜日～金曜日 17:00 土曜日 10:00			

◆今月の靈名記念日の方 おめでとうございます（敬称略）

17 日	聖アントニオ修道院長	多田 博樹
21 日	聖マリアアグネスおとめ殉教者	武内恵美子

◆お知らせ

- ・11日(日) クリスマス飾り 片付け
- ・20日(火) 初代主任司祭 ヤヌワリオ神父様が亡くなつて24年になります。
- ・29日(木) 七代主任司祭 ローター神父様が亡くなつて8年になります。
- ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。

◆幼稚園関連

- 21日(水) 3学期始業式
28日(水) 1月生まれ誕生会
29日(木) 地震避難訓練

砂川	花当番
3日(土)	安藤
10日(土)	木下
17日(土)	高塚
24日(土)	西川
31日(土)	安藤





美唄教会 2026年 1月
主日ミサ・平日のミサ予定

美唄市東2条南3丁目 2-10 TEL&FAX 0126-63-2434

美唄教会 小さな群れ

通巻No.344

2026年 1月

2025年12月28日発行

・主日ミサ 朝の祈り ； 平和を求める祈り

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
1	木	神の母聖マリア	午前 11:00		世界平和の日
2	金		ミサはお休み		
4	日	主の公現	午前 11:00		
9	金		午前 10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	
11	日	主の洗礼	午前 11:00		ミサ後 ツリー等片付け 一粒会献金日
16	金		午前 10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	
18	日	年間第2主日	午前 11:00		ミサ後 運営委員会
23	金		午前 10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	
25	日	年間第3主日	午前 11:00		世界こども助け合い献金
30	金		午前 10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	

《 平日のミサ 》 金曜日のみ 午前 10:30 9・16・23・30日です

《 聖書に親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

靈名の祝日（敬省略）	清掃当番
1日 神の母聖マリア 河野智子	<第1週> 板垣 <第2週> 中村
21日 アグネス 板垣春江・東 可奈子	<第3週> 山本 <第4週> 河野
	花当番
	船野

【お知らせ】

- 1月11日 ミサ後、聖堂内のツリーと馬小屋の後片付け作業を行います。
- 每月第2日曜日は一粒会献金日です。朝の祈りで「召命を求める祈り」も行います。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。
- 幼稚園の予定 19日(月) 3学期始業日
27日(火) 誕生会（聖堂使用）

父と口ザリオ

砂川教会 多田博樹

10月26日 父 博道が95歳で天に召されました。

昭和5年に多度志村で10人兄弟の次男として生まれ、奈井江に移住してから農業を継ぎ今まで多田家を支えてもらいました。

小さい頃から日曜日になると教会に連れて行ってもらい、途中の駄菓子屋でチョコチューブを買ってミサにあずかった事、待降節準備で一緒に大きな松の木を切って教会で飾りつけした事、クリスマスミサは夜中なので昼間に強制的に昼寝させられ子供ながらなかなか寝付かれなかった事。

待降節、灰の水曜日、四旬節、復活祭、聖靈降臨・・・その都度、子供に言い聞かせるように口に口にして、神様と共に生活していたと感じます。思い出は、教会と共にありました。

自宅ではいつも口ザリオを側にかかえ、怪我や体調をこわして入院した時もベットの側に口ザリオ！ 祖父も同じようにしていた姿を思い出し自分も入院した時は同じようにしていたのはありがたい遺伝か？

農作業もよく手伝いましたが、お互いの主張でケンカになった事もたびたびありました。温厚に見えて違う側面を知っているのは、私と母だけかも。

自分もそうなってきているようで気を付けていますが。

神父様へはいつも感謝と敬服を口ずさんでいました。「神父様は神の代理者だ・・・と」

天国でイエス様の横で、見守っていてください。 今までありがとう！

